

令和3年度第1回臨時評議員会議事録

公益財団法人 東京都スポーツ文化事業団

- 1 日 時 令和3年11月26日（金曜日）
午前10時00分から午前10時20分まで
- 2 場 所 新宿 NS ビルスカイカンファレンスルーム5・6
（新宿区西新宿二丁目4番1号）
- 3 評議員現在数 12名
- 4 定 足 数 7名（過半数の出席をもって成立）
- 5 出 席 者 8名（評議員）
植田昌利、かつまたさとし、桐山ひとみ、齋藤武、
鈴木純、武井正子、冨田幸博、とや英津子
（植田評議員は、Web 会議システムにより参加）
- 6 その他出席者 9名
（理事長）並木一夫（常務理事）安藤博
（理 事）梶原洋子、中川冷子、西尾昇治
（監 事）松田二郎、江川秀章
（顧 問）鈴木聰男
（理事候補者）中嶋正宏
- 7 議 題 （審議事項）
第1号議案 理事の辞任に伴う次期理事の選任について

8 議事に至るまでの経過

定刻になり、評議員会を開会し、高木敦子事務局長が評議員会の進行を開始。冒頭、植田評議員は Web 会議システムを利用して評議員会に参加する旨の報告がなされ、Web 会議システムにより、出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時適格な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された。続いて、当評議員会は定款第19条第1項及び評議員会

議規程第8条に定める定足数を満たし、有効に成立する旨を報告した。

続いて定款第18条の規定により議長の互選を求めたところ、「富田幸博評議員を議長に」との推薦があり、全評議員から「異議なし」の声があったため、富田評議員が議長に就任、議長席に移動し議事を開始した。

議長から、武井正子評議員と齋藤武評議員を議事録署名人に指名したい旨を提案し、全評議員の同意を得て、提案どおり選任された。

9 議事の経過及び結果

第1号議案 理事の辞任に伴う次期理事の選任について

(1) 議案説明

議長が本議案について事務局に説明を指示し、これを受け高木事務局長が、配付した議案及び次期理事候補者の「経歴書」をもとに説明を行った。

(2) 質疑

説明終了後、議長から質疑を求めたところ、特段の発言はなかった。

(3) 議決

質疑終了後、議長が決議を行ったところ、「異議なし」の声があり、第1号議案は、出席した全評議員の一致をもって原案どおり可決された。

10 その他

その他、当事業団の運営等に関して、議長から意見を求めたところ、特段の発言はなかった。

以上をもって臨時評議員会の議事を全て終了したので、議長は終了を宣言し、午前10時20分、散会した。